223S7
243S7

www.philips.com/welcome

JA　ユーザーマニュアル　1
カスタマサポートと保証　21
トラブルシューティング& FAQ　25

PHILIPS

# 目次

1. 重要 ..... 1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス .....1
1.2 表記の説明 .....3
1.3 製品と梱包材料の廃棄 .....3

2. モニタをセットアップする ..... 5
2.1 取り付け .....5
2.2 モニタを操作する .....7
2.3 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし .....9
2.4 SoftBlue テクノロジーについて ..10

3. 画像の最適化 .....11
3.1 SmartImage .....11
3.2 SmartContrast .....12

4. 技術仕様 .....13
4.1 解像度とプリセットモード ..... 18

5. 電源管理 .....19

6. カスタマサポートと保証 ..... 21
6.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー .....21
6.2 カスタマサポートと保証 .....24

7. トラブルシューティング& FAQ .....25
7.1 トラブルシューティング .....25
7.2 一般FAQ .....26

# 1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philipsモニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

## 1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。（顧客ケア消費者情報センターにお問い合わせください）
- 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- 操作または輸送中、またLCDを強く打ったり落としたりしないでください。
- モニターの過度の使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。ワークステーションにおいて、あまり頻繁ではない長い休憩よりも短い休憩をとることをお勧めします。例えば、50～60分の連続画面使用後の5～10分の休憩は、2時間ごとの15分間の休憩よりも効果が高い可能性があります。 一定時間画面を使用している間、以下を行い、目の疲れから目を解放するようにしてください：
  - 長時間画面を注視した後は、さまざまな距離を見てみましょう。
  - 作業中に意識的に瞬きをしてみましょう。
  - ゆっくりと目を閉じ、目をキョロキョロさせて、目をリラックスさせてみましょう。
  - 画面をあなたの座高にあわせて、適切な高さと角度にしてみましょう。
  - 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してみましょう。
  - 環境照明を画面の明るさに似た明るさに調整し、蛍光灯やあまり光を反射しない表面を避けましょう。
  - 症状がある場合は、かかりつけの医師に相談してみましょう。

メンテナンス

- モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動すときは、フレームをつかんで持ち上げてください。

またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。

- 長時間使用しない場合は、電源ののプラグを抜いてください。
- 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
  - 温度：0～40°C 32～104°F
  - 湿度：20～80% RH

焼き付き/ゴースト像に関する重要な情報

- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ケースカバーは専門の修理技術者以外は絶対に開けないでください。
- マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（「カスタマケアセンター」のページを参照してください）
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

## 1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

### 注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックkにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

**注**

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

**注意**

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

**警告**

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

## 1.3 製品と梱包材料の廃棄

### 廃電気電子機器-WEEE

This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives

to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled.  At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

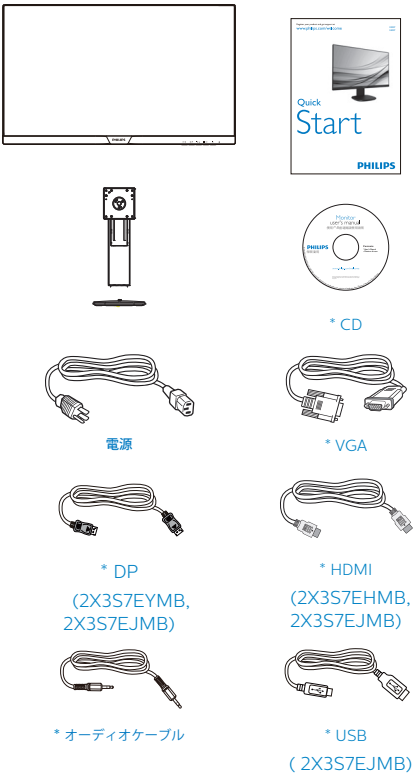
To learn more about our recycling program please visit

http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html

# 2. モニタをセットアップする

## 2.1 取り付け

**1** パッケージに含まれるもの



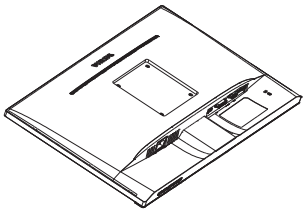

* プログラムによって異なります。

**注**

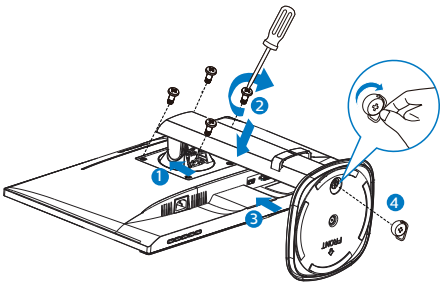
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なることがございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

**2** ベースの取り付け

1. モニタ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。

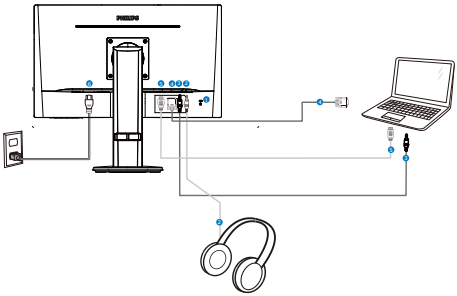


2. 両手でスタンドを持ちます。
   (1) ラッチがネックを固定するように、ネックを VESA マウント領域に取り付けます。
   (2) ドライバを使って組立ネジを締め、ネックをモニタにしっかり固定します。
   (3) ベースをスタンドにそっと取り付けます。
   (4) 指を使ってベース下部にあるねじを締め付け、ベースをスタンドにしっかり固定します。



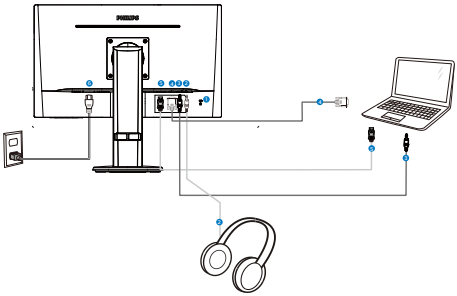
## 3 PCに接続する

2X3S7EHMB:



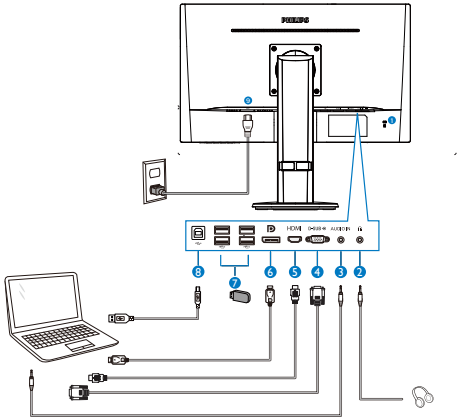
❶ Kensingtonロック
❷ イヤホンジャック
❸ オーディオ入力
❹ VGA入力
❺ HDMI入力
❻ AC電源入力

2X3S7EYMB:



❶ Kensingtonロック
❷ イヤホンジャック
❸ オーディオ入力
❹ VGA入力
❺ ディスプレイポート入力
❻ AC電源入力

2X3S7EJMB:



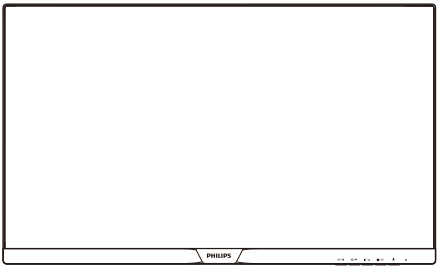
❶ Kensingtonロック
❷ イヤホンジャック
❸ オーディオ入力
❹ VGA入力
❺ HDMI入力
❻ ディスプレイポート入力
❼ USBダウンストリーム
❽ USBアップストリーム
❾ AC電源入力

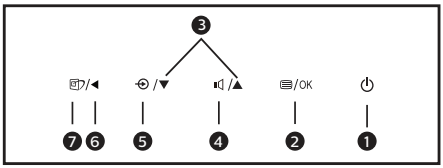
PCに接続する

1. 電源コードをモニタ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニタの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニタの電源をオンにします。モニタに画像が表示されたら完了です。

## 2.2 モニタを操作する

### 1 コントロールボタンの説明



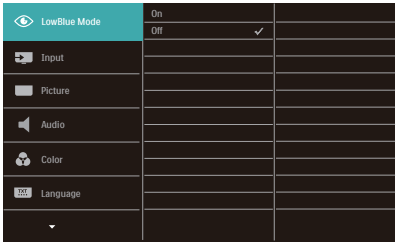




| | | |
|---|---|---|
| ❶ | ⏻ | モニタのスイッチのONとOFFを切り替えます。 |
| ❷ | /OK | OSDメニューにアクセスします。OSD調整を確認します。 |
| ❸ | ▲ ▼ | OSDメニューを調整します。 |
| ❹ | | スピーカーの音量を調整します。 |
| ❺ | | 信号入力ソースを変更します。 |
| ❻ | ◀ | 前のOSDレベルに戻ります。 |
| ❼ | | SmartImageホットキー。次の8つのモードを選択できます: EasyRead、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、LowBlue Mode(LowBlueモード)、Off(オフ)。 |

### 2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ(OSD)とは?

オンスクリーンディスプレイ(OSD)はすべてのPhilips LCDモニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。




コントロールキーの基本および簡単な指示

上に示したOSDで、モニタの前面ベゼルの▼▲ボタンを押してカーソルを動かしたり、OKボタンを押して選択または変更を確認できます。

## OSDメニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

| Main menu | Sub menu | |
|---|---|---|
| LowBlue Mode | On | 1, 2, 3 |
| | Off | |
| Input | VGA | |
| | HDMI (2X3S7EHMB) | |
| | HDMI 1.4 (2X3S7EJMB) | |
| | DisplayPort (2X3S7EYMB, 2X3S7EJMB) | |
| Picture | Picture Format | Wide Screen, 4:3 |
| | Brightness | 0~100 |
| | Contrast | 0~100 |
| | Sharpness | 0~100 |
| | SmartResponse | Off, Fast, Faster, Fastest |
| | SmartContrast | On, Off |
| | Gamma | 1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6 |
| | Pixel Orbiting | On, Off |
| | Over Scan | On, Off |
| Audio | Volume | 0~100 |
| | Stand-Alone | On, Off |
| | Mute | On, Off |
| | Audio Source | Audio In, HDMI (2X3S7EHMB, 2X3S7EJMB) DisplayPort (2X3S7EYMB, 2X3S7EJMB) |
| Color | Color Temperature | Default (2X3S7EYMB, 2X3S7EHMB), Native (2X3S7EJMB), 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K |
| | sRGB | |
| | User Define | Red: 0~100 |
| | | Green: 0~100 |
| | | Blue: 0~100 |
| Language | English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Maryar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский ,Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어 | |
| OSD Settings | Horizontal | 0~100 |
| | Vertical | 0~100 |
| | Transparency | Off, 1, 2, 3, 4 |
| | OSD Time Out | 5s, 10s, 20s, 30s, 60s |
| Setup | Auto | |
| | H.Position | 0~100 |
| | V.Position | 0~100 |
| | Phase | 0~100 |
| | Clock | 0~100 |
| | Resolution Notification | On, Off |
| | Reset | Yes, No |
| | Information | |

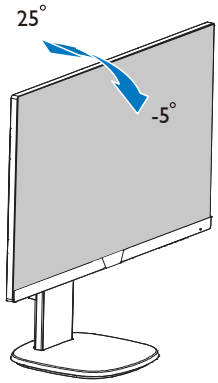
### 3 解像度通知

このモニタは、そのネーティブ解像度1920 x 1080 @ 60 Hzで最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。1920 x 1080 @60Hzでの使用が、最適な結果が得られます。

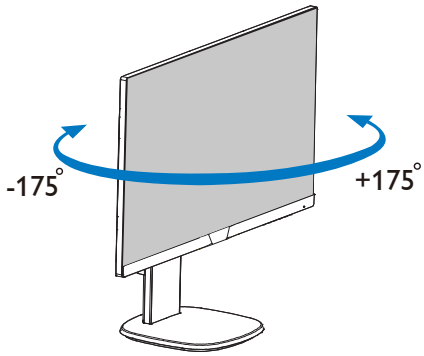
解像度アラートの表示は、OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューのSetup（セットアップ）からオフに切り替えることができます。

### 4 角度調整

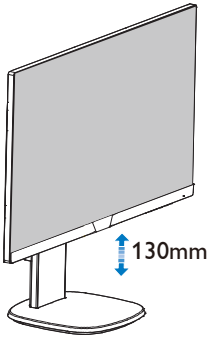
チルト



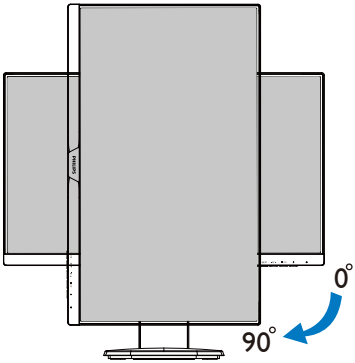

スイベル



高さ調節



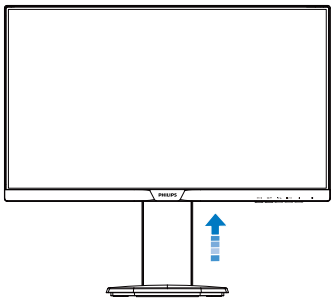

ピボット



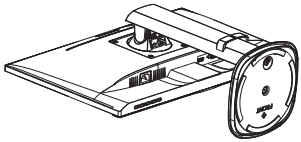

## 2.3 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

破損や負傷を防ぐため、モニタベースの取り外しを始める前に下記の指示に従ってください。

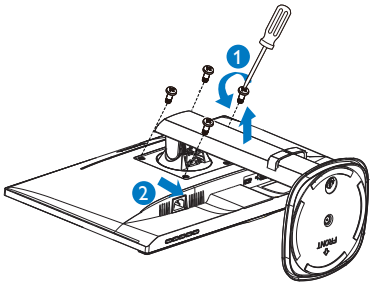
1. モニタベースを最大高さまで伸ばします。



2. 画面にひっかっき傷が付いたり損傷したりしないように平らな場所に柔らかい布などを敷いて画面を下にして置きます。

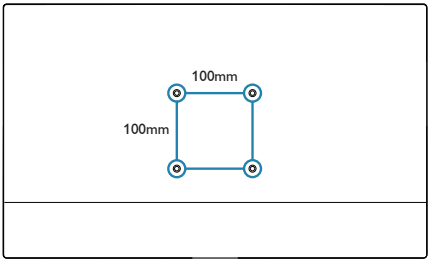


3. 固定ネジを緩め、モニタからネックを取り外します。



注

このモニタは100mm x 100mm VESA準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。VESA取り付け用ネジM4。壁取り付け設置については、必ず製造元に問い合わせてください。




## 2.4 SoftBlue テクノロジーについて

SoftBlue LED 技術ではスマート技術を利用し、ディスプレイの色や画像に影響を与えることなく、有害な短波ブルーライトを減らします。

SoftBlue LED は国際的な認証機関であるテュフ・ラインランドにより、有害なブルーライトを減らすことが認められています。

注

LowBlue modeがオフモードで、色温度がデフォルトモードの場合、SoftBlueはTUV Low Blue Light認証に準拠しています。

# 3. 画像の最適化

## 3.1 SmartImage

### 1 SmartImageとは?

SmartImageはさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImageは最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

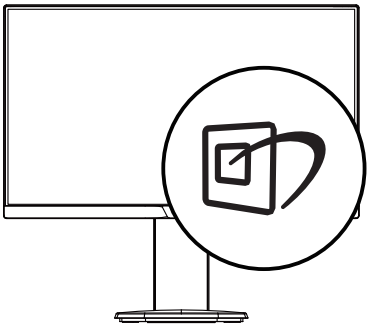
### 2 必要な理由は?

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するモニタを必要としています。SmartImageソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

### 3 これは、どのように作動するのですか?

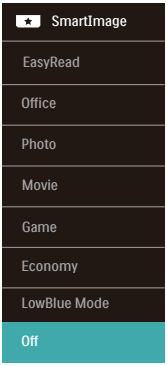
SmartImageは画面に表示されたコンテンツを分析するPhilips独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImageは画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

### 4 SmartImageはどのようにして有効にするのですか?



1. を押して画面ディスプレイでSmartImageを起動します。
2. EasyRead、Office（オフィス）、Photo（写真）、Movie（動画）、Game（ゲーム）、Economy（エコノミー）、LowBlue Mode（LowBlue モード）およびOff（オフ）のいずれかを選択するには上下に切り替えます。
3. 画面ディスプレイのSmartImageは5秒間画面に留まります。あるいは左に切り替え、確定できます。

次の 8 つのモードを選択できます :EasyRead、Office（オフィス）、Photo（写真）、Movie（動画）、Game（ゲーム）、Economy（エコノミー）、LowBlue Mode（LowBlue モード）および Off（オフ）。




- EasyRead： PDF電子書籍のようなテキストベースのアプリケーションの読み取りの向上に役立ちます。 テキストコンテンツのコントラストと境界のシャープネスを上げる特殊なアルゴリズムを使用することで、モニタの輝度、コントラスト、色温度が調整され、ディスプレイはストレスなしに読み取ることができるように最適化されます。
- Office（オフィス）：テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモード

は読みやすさと生産性を大幅に向上します。

- Photo（写真）：このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせて、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- Movie（動画）：輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- Game（ゲーム）：駆動回路上でオンにすると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。
- Economy（エコノミー）：このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- LowBlue Mode（LowBlueモード）：目に易しい生産性に対するLowBlueモード研究は、紫外線には目の損傷を引き起こす可能性があること、LEDディスプレイから放射される短波長の青色光線には、目の損傷の原因となり、時間をかけて視力に影響を与える可能性があることを示しています。 幸福のために開発されたPhilips LowBlueモード設定は、有害な短波青色光を低減するためにスマートなソフトウェア技術を使用しています。
- Off（オフ）：SmartImageで最適化はされません。

## 3.2 SmartContrast

### 1 SmartContrastとは?

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

### 2 必要な理由は?

どのような種類のコンテンツも明瞭に表示され、快適にご覧いただけます。SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすとができます。

### 3 これは、どのように作動するのですか?

SmartContrastをアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

# 4. 技術仕様

| 画像/ディスプレイ | |
|---|---|
| モニタパネルの種類 | IPS技術 |
| バックライト | LED |
| パネルサイズ | 223S7: 21.5" 幅 (54.6 cm)<br>243S7: 23.8" 幅 (60.5 cm) |
| 縦横比 | 16:9 |
| 画素ピッチ | 223S7: 0.248 x 0.248 mm<br>243S7: 0.275 x 0.275 mm |
| SmartContrast | 20,000,000:1 |
| 応答時間（標準） | 14 ms（GtG） |
| SmartResponse時間（標準） | 5 ms（GtG） |
| 最適解像度 | 1920 x 1080 @ 60 Hz |
| 表示角度 | 178°（H）/ 178°（V）@ C/R > 10 |
| 表示色 | 約1670万色 (6 bit+FRC) |
| Color Gamut | NTSC 68% (CIE1931) |
| フリッカーフリー | あり |
| 画像強調 | SmartImage |
| 垂直リフレッシュレート | 56 Hz - 76 Hz |
| 水平周波数 | 30 kHz - 83 kHz |
| sRGB | あり |
| LowBlueモード | あり |
| SoftBlue | あり |
| EasyRead | あり |
| **入出力** | |
| 信号入力コネクター | 2X3S7EYMB: VGA(アナログ), DisplayPort 1.2(デジタル)<br>2X3S7EHMB: VGA(アナログ), HDMI 1.4(デジタル)<br>2X3S7EJMB: VGA(アナログ), HDMI 1.4(デジタル), DisplayPort 1.2(デジタル) |
| USB (2X3S7EJMB) | USB 2.0×4 |
| 入力信号 | セパレート同期、緑で同期 |
| オーディオイン/アウト | PC音声入力、ヘッドフォン出力 |
| **便宜** | |
| 内蔵スピーカー | 2 W x 2 |
| ユーザーの便宜 | /◀ /▼ /▲ /OK |
| OSD言語 | 英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語 |
| その他 | VESAマウント（100×100mm）、Kensingtonロック |
| プラグアンドプレイ互換性 | DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OS X |

| スタンド | |
|---|---|
| チルト | -5 / +25度 |
| スイベル | -175 / +175度 |
| 高さ調節 | 130mm |
| ピボット | 90度 |

| 電源 (223S7EHMB) | | | |
|---|---|---|---|
| 消費エネルギー | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 20.6W (標準) | 20.5W (標準) | 20.2W (標準) |
| スリープ (スタンバイ) | <0.5W | <0.5W | <0.5W |
| オフ | <0.3W | <0.3W | <0.3W |
| 熱放散* | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 70.31 BTU/時 (標準) | 69.97 BTU/時 (標準) | 68,94 BTU/時 (標準) |
| スリープ (スタンバイ) | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 |
| オフ | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 |
| オンモード (ECOモード) | 9.5 W (標準) | | |
| 電源LEDインジケータ | オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅) | | |
| 電源 | 内蔵、100～-240V AC、50-60Hz | | |

| 電源 (223S7EYMB) | | | |
|---|---|---|---|
| 消費エネルギー | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 20.6W (標準) | 20.5W (標準) | 20.2W (標準) |
| スリープ (スタンバイ) | <0.5W | <0.5W | <0.5W |
| オフ | <0.3W | <0.3W | <0.3W |
| 熱放散* | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 70.31 BTU/時 (標準) | 69.97 BTU/時 (標準) | 68,94 BTU/時 (標準) |
| スリープ (スタンバイ) | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 |
| オフ | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 |
| オンモード (ECOモード) | 10 W (標準) | | |
| 電源LEDインジケータ | オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅) | | |
| 電源 | 内蔵、100～-240V AC、50-60Hz | | |

| 電源 (223S7EJMB) | | | |
|---|---|---|---|
| 消費エネルギー | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 21.3W (標準) | 20.7W (標準) | 21.52W (標準) |
| スリープ (スタンバイ) | <0.5W | <0.5W | <0.5W |
| オフ | <0.3W | <0.3W | <0.3W |
| 熱放散* | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 通常操作 | 72.7 BTU/時（標準） | 70.65 BTU/時（標準） | 73,45 BTU/時（標準） |
| スリープ（スタンバイ） | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 |
| オフ | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 |
| オンモード（ECOモード） | 10 W (標準) | | |
| 電源LEDインジケータ | オン：白、スタンバイ/スリープモード：白（点滅） | | |
| 電源 | 内蔵、100～-240V AC、50-60Hz | | |
| **電源 (243S7EHMB)** | | | |
| 消費エネルギー | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 22.5W（標準） | 22W（標準） | 21.8W（標準） |
| スリープ（スタンバイ） | <0.5W | <0.5W | <0.5W |
| オフ | <0.3W | <0.3W | <0.3W |
| 熱放散* | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 76.79 BTU/時（標準） | 75.09 BTU/時（標準） | 74,4 BTU/時（標準） |
| スリープ（スタンバイ） | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 |
| オフ | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 |
| オンモード（ECOモード） | 11 W (標準) | | |
| 電源LEDインジケータ | オン：白、スタンバイ/スリープモード：白（点滅） | | |
| 電源 | 内蔵、100～-240V AC、50-60Hz | | |
| **電源 (243S7EYMB)** | | | |
| 消費エネルギー | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 22.5W（標準） | 22W（標準） | 21.8W（標準） |
| スリープ（スタンバイ） | <0.5W | <0.5W | <0.5W |
| オフ | <0.3W | <0.3W | <0.3W |
| 熱放散* | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 76.79 BTU/時（標準） | 75.09 BTU/時（標準） | 74,4 BTU/時（標準） |
| スリープ（スタンバイ） | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 |
| オフ | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 |
| オンモード（ECOモード） | 10.5 W (標準) | | |
| 電源LEDインジケータ | オン：白、スタンバイ/スリープモード：白（点滅） | | |
| 電源 | 内蔵、100～-240V AC、50-60Hz | | |
| **電源 (243S7EJMB)** | | | |
| 消費エネルギー | AC入力電圧 100VAC、50Hz | AC入力電圧 115VAC、50Hz | AC入力電圧 230VAC、50Hz |
| 通常操作 | 23.5W（標準） | 22.8W（標準） | 21.8W（標準） |
| スリープ（スタンバイ） | <0.5W | <0.5W | <0.5W |
| オフ | <0.3W | <0.3W | <0.3W |

| 熱放散* | AC入力電圧<br>100VAC、50Hz | AC入力電圧<br>115VAC、50Hz | AC入力電圧<br>230VAC、50Hz |
|---|---|---|---|
| 通常操作 | 80.2 BTU/時<br>(標準) | 77.82 BTU/時<br>(標準) | 74,4 BTU/時<br>(標準) |
| スリープ(スタンバイ) | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 | <1.71 BTU/時 |
| オフ | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 | <1.02 BTU/時 |
| オンモード(ECOモード) | 11 W (標準) | | |
| 電源LEDインジケータ | オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白(点滅) | | |
| 電源 | 内蔵、100～-240V AC、50-60Hz | | |

| 寸法 | |
|---|---|
| 製品(スタンド付き)<br>(幅x高さx奥行き) | 490 x 455 x 202 mm(223S7)<br>540 x 483 x 202 mm(243S7) |
| 製品(スタンドなし)<br>(幅x高さx奥行き) | 490 x 296 x 45 mm(223S7)<br>540 x 325 x 45 mm(243S7) |
| 梱包サイズ(スタンド付き)<br>(幅x高さx奥行き) | 552 x 420 x 194 mm(223S7)<br>602 x 457 x 199 mm(243S7) |
| **重量** | |
| 製品(スタンド付き) | 4.51 kg(223S7EYMB/223S7EHMB)<br>4.65 kg(223S7EJMB)<br>5.00 kg(243S7EYMB/243S7EHMB)<br>5.10 kg(243S7EJMB) |
| 製品(スタンドなし) | 2.63 kg(223S7EYMB/223S7EHMB)<br>2.77 kg(223S7EJMB)<br>3.10 kg(243S7EYMB/243S7EHMB)<br>3.20 kg(243S7EJMB) |
| 製品(梱包付き) | 6.56 kg(223S7EYMB/223S7EHMB)<br>6.65 kg(223S7EJMB)<br>7.29 kg(243S7EYMB/243S7EHMB)<br>7.40 kg(243S7EJMB) |

| 環境条件 | |
|---|---|
| 温度(操作時) | 0° C ～ 40° C |
| 相対湿度 (動作) | 20% ～ 80% |
| 気圧 (動作) | 700 ～ 1060 hPa |
| 温度範囲(非操作時) | -20° C ～ 60° C |
| 相対湿度 (非操作時) | 10% ～ 90% |
| 気圧 (非操作時) | 500 ～ 1060 hPa |

| 環境およびエネルギー | |
|---|---|
| ROHS | あり |
| EPEAT | あり(詳細は注1を参照してください) |
| 梱包 | 100%リサイクル可能 |
| 特定物質 | 100% PVC BFRを含まない筐体 |
| EnergyStar | あり |

| 適合規格 | |
|---|---|
| 規制認可 | CEマーク, FCCクラスB, SEMKO, cETLus, CU-EAC, TCO Certified , EPA, WEEE, UKRAINIAN,ICES-003, ISO9241-307, PSB, CCC(2X3S7EHMB), CECP(2X3S7EHMB), VCCI Class B(2X3S7EJMB) |
| キャビネット | |
| 色 | ブラック/ブラック |
| 仕上げ | テクスチャ |

注

1. EPEATゴールドまたはシルバーは、Philipsが製品を登録している場合のみ有効です。お住まいの国の登録状況については、www.epeat.netにアクセスしてください。
2. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
3. スマートな応答時間は、GtGまたはGtG（BW）テストによる最適値です。

## 4.1 解像度とプリセットモード

**1** 最大解像度

1920 x 1080 @ 60 Hz（アナログ入力）
1920 x 1080 @ 60 Hz（デジタル入力）

**2** 推奨解像度

1920 x 1080 @ 60 Hz（デジタル入力）

| 水平周波数（kHz） | 解像度 | 垂直周波数（Hz） |
|---|---|---|
| 31.47 | 720 x 400 | 70.09 |
| 31.47 | 640 x 480 | 59.94 |
| 35.00 | 640 x 480 | 66.67 |
| 37.86 | 640 x 480 | 72.81 |
| 37.50 | 640 x 480 | 75.00 |
| 35.16 | 800 x 600 | 56.25 |
| 37.88 | 800 x 600 | 60.32 |
| 46.88 | 800 x 600 | 75.00 |
| 48.08 | 800 x 600 | 72.19 |
| 47.73 | 832 x 624 | 74.55 |
| 48.36 | 1024 x 768 | 60.00 |
| 56.48 | 1024 x 768 | 70.07 |
| 60.02 | 1024 x 768 | 75.03 |
| 44.77 | 1280 x 720 | 59.86 |
| 60 | 1280 x 960 | 60 |
| 63.89 | 1280 x 1024 | 60.02 |
| 79.98 | 1280 x 1024 | 75.03 |
| 55.94 | 1440 x 900 | 59.89 |
| 65.29 | 1680 x 1050 | 59.95 |
| 67.50 | 1920 x 1080 | 60.00 |

注
ディスプレイは1920 x 1080 @ 60Hzの解像度で最高の画像を表示します。最高のディスプレイ画質で表示するには、この解像度推奨に従ってください。

# 5. 電源管理

PCにVESA DPM準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が検出されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

223S7EHMB

| 電源管理の定義 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| VESA モード | ビデオ | 水平同期 | 垂直同期 | 使用電力 | LED色 |
| アクティブ | オン | あり | あり | 20,6W（標準）30 W（最大） | 白 |
| スリープ（スタンバイ） | Off（オフ） | なし | なし | 0.5W（標準） | 白（点滅） |
| オフ | オフ | - | - | 0.3W（標準） | オフ |

223S7EYMB

| 電源管理の定義 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| VESA モード | ビデオ | 水平同期 | 垂直同期 | 使用電力 | LED色 |
| アクティブ | オン | あり | あり | 20,6W（標準）30 W（最大） | 白 |
| スリープ（スタンバイ） | Off（オフ） | なし | なし | 0.5W（標準） | 白（点滅） |
| オフ | オフ | - | - | 0.3W（標準） | オフ |

223S7EJMB

| 電源管理の定義 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| VESA モード | ビデオ | 水平同期 | 垂直同期 | 使用電力 | LED色 |
| アクティブ | オン | あり | あり | 20,7W（標準）45 W（最大） | 白 |
| スリープ（スタンバイ） | Off（オフ） | なし | なし | 0.5W（標準） | 白（点滅） |
| オフ | オフ | - | - | 0.3W（標準） | オフ |

243S7EHMB

| 電源管理の定義 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| VESA モード | ビデオ | 水平同期 | 垂直同期 | 使用電力 | LED色 |
| アクティブ | オン | あり | あり | 22,5W（標準）35 W（最大） | 白 |
| スリープ（スタンバイ） | Off（オフ） | なし | なし | 0.5W（標準） | 白（点滅） |
| オフ | オフ | - | - | 0.3W（標準） | オフ |

243S7EYMB

| 電源管理の定義 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| VESA モード | ビデオ | 水平同期 | 垂直同期 | 使用電力 | LED色 |
| アクティブ | オン | あり | あり | 22,5W（標準）35 W（最大） | 白 |
| スリープ（スタンバイ） | Off（オフ） | なし | なし | 0.5W（標準） | 白（点滅） |
| オフ | オフ | - | - | 0.3W（標準） | オフ |

243S7EJMB

| 電源管理の定義 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| VESA モード | ビデオ | 水平同期 | 垂直同期 | 使用電力 | LED色 |
| アクティブ | オン | あり | あり | 22,8W（標準）<br>45 W（最大） | 白 |
| スリープ（スタンバイ） | Off（オフ） | なし | なし | 0.5W（標準） | 白（点滅） |
| オフ | オフ | - | - | 0.3W（標準） | オフ |

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

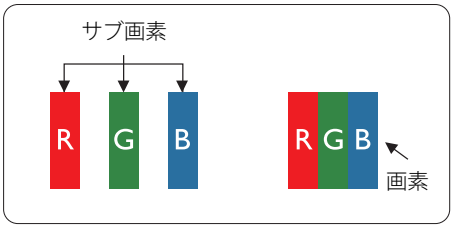
- ネーティブ解像度：1920 x 1080
- コントラスト：50%
- 輝度：100%
- 色温度：6500k（完全な白パターンの場合）

注
このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

# 6. カスタマサポートと保証

## 6.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー

Philipsは最高品質の製品を提供するために懸命に努力してます。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用されるTFTモニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philipsでは保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFTモニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の0.0004%を超えただけで欠陥となります。さらに、Philipsは特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。




### 画素とサブ画素

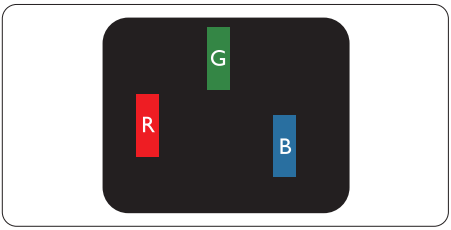
画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

### 画素欠陥の種類

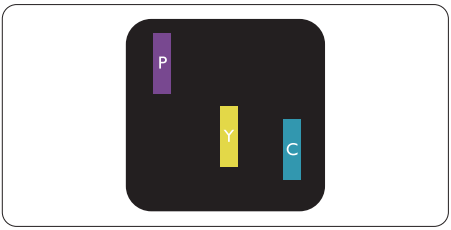
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

### 明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

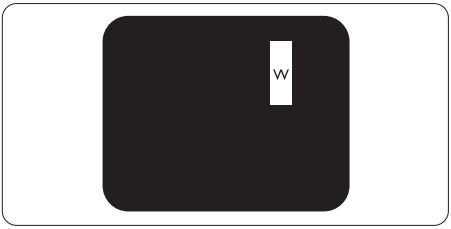



1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。




2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑（ライトブルー）

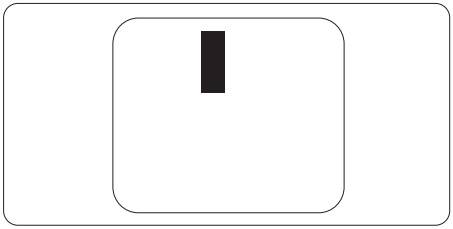


3つの隣接する点灯サブ画素（1つの白い画素）。

注
緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

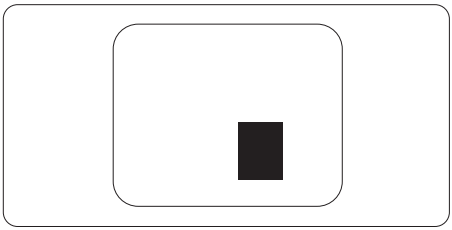
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



## 画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philipsフラットパネルモニタのの TFTモニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

| 明るいドット欠陥 | 受け入れられるレベル |
|---|---|
| 1つの明るいサブ画素 | 3 |
| 2つの隣接する点灯サブ画素 | 1 |
| 3つの隣接する点灯サブ画素（1つの白い画素） | 1 |
| 2つの明るいドット欠陥の間の距離* | >15mm |
| すべての種類の明るいドット欠陥の総数 | 3 |

| 黒いドット欠陥 | 受け入れられるレベル |
|---|---|
| 1つの暗いサブ画素 | 5つ以下 |
| 2つの隣接する暗いサブ画素 | 2つ以下 |
| 3つの隣接する暗いサブ画素 | 1 |
| 2つの黒いドット欠陥の間の距離* | >15mm |
| すべての種類の黒いドット欠陥の総数 | 5つ以下 |

| ドット欠陥の総数 | 受け入れられるレベル |
|---|---|
| すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数 | 5つ以下 |

注

1. 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
2. このモニタはISO9241-307準拠です（ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法）
3. ISO9241-307は、以下に関し、ISO（国際標準化機構）によって取り消された、かつてはISO13406として知られていた標準にとって代わるものです。2008-11-13.

## 6.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、
www.philips.com/support Web サイトにアクセスしてください。

# 7. トラブルシューティング& FAQ

## 7.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

### 1 よくある問題

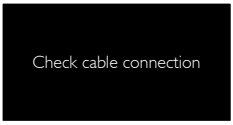
写真が表示されない（電源LEDが点灯しない）

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない（電源LEDが白くなっている）

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります。

画面に次のようなメッセージが表示される




- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。（また、クイックスタートガイドも参照してください）。
- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

自動ボタンが機能しない

- 自動機能はVGAアナログモードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注
自動機能は、DVIデジタル信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

### 2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup（セットアップ）のフェーズ/クロックを使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される

- OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでセットアップのフェーズ/クロックを使用して、垂直バ

ーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される

- OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでセットアップのフェーズ/クロックを使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCDモニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネーティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

* 「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

詳細については、Philipsカスタマサポートにお問い合わせください。

* 機能はディスプレイにより異なります。

## 7.2 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「このビデオモードを表示できません」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか?

A: このモニタの推奨される解像度: 1920 x 1080 @ 60 Hz

- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- Windowsのスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下の「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを1920 x 1080画素に動かします。
- 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60 Hzに設定し、OKをクリックします。
- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが1920 x 1080 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。

- コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCDモニタを再接続します。
- モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか?

A: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは60 Hzです。画面が乱れた場合、75 Hzまで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: CD-ROMの.infと.icmファイルは何のためのものですか? ドライバ(.infと.icm)はどのようにインストールできますか?

A: これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ(.infと.icmファイル)またはドライバディスクを求められます。指示に従って、このパッケージに含まれる付属CD-ROMを挿入してください。モニタドライバ(.infと.icmファイル)は、自動的にインストールされます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか?

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows®のコントロールパネルの「画面のプロパティ」でお好みの解像度を選択することができます。

Q5: OSDを通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか?

A: OKボタンを押してから、「リセット」を押してオリジナルの工場出荷時設定をすべてリコールします。

Q6: LCD画面はきっかき傷への耐性がありますか?

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖た物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD表面はどのようにして洗浄すればいいのですか?

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか?

A: はい、次の手順のように、OSDコントロールを通して色設定を変更できます。

- 「OK」を押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
- 「下矢印」を押してオプション「色」を選択し、「OK」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。
  1. 色温度: 5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500Kの6つの設定があります。5000K範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤-白色調で」と、また11500K温度範囲では、「冷たい青-白色調」というメッセージが表示されます。
  2. sRGB: これは、標準設定で、異なるデバイス(例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど)間で色が正しく変換されていることを確認します。
  3. ユーザー定義: ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り（ケルビン度）によって表されます。2004Kなど低いケルビン温度は赤で、9300Kなどの高い温度は青です。中間温度は白で、6504Kです。

Q9： LCDモニタをPC、ワークステーション、Macに接続できますか?

A： はい、できます。すべてのPhilips LCDモニタは、標準のPC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Macシステムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10： Philips LCDモニタはプラグアンドプレイ対応ですか?

A： はい。モニタは、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSXとプラグアンドプレイ互換です。

Q11： LCDパネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか?

A： 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
LCDモニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

警告

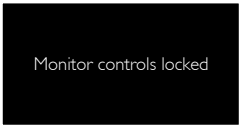
スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

Q12： 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか?

A： お使いのモニタは1920 x 1080 @ 60 Hzのネーティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

Q13： ホットキーをロック解除/ロックする方法は?

A： /OK を10秒間押してホットキーをロック解除/ロックします。これにより、モニタには「注意」のメッセージが現れ、下図のようにロック解除/ロックのステータスを表示します。



© 2017 Koninklijke Philips N.V.  無断複製および転載を禁じます。

PhilipsとPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の登録商標で、Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン：M72X3SE1L